子

あり。 にて、 その代りに大きなるウォ がらんとしてあり。 りしかも知れぬと記憶せり。 る應接間は空の倉庫に似通い かりにて家具等モノのを大いに捨つ事思ひ出す。白金臺の家はむやみに物入れのある建物 いて父の二度目の赴任地米國在住のころ、我が家には殆ど家具なく、寢室數多く、 つべく整理をしたりき。さふ言へば丁度三年前、 二十年近くの蓄積之あり。我家は海外も含め、 四十數年前は今日程運送手段無く、 の車庫扉全開にて、 キング・クロー 吾の部屋はベッドとナイトテーブル、 がらんとしたり。父の仕事關係にて來客多く、 駐車場の裏側にありし倉庫の中を大人四人かかりに 特に海外との輸送は大いに制限せられたり。 ゼットあり。 現在の奥澤の家に引越すため、 三十囘を下らぬ囘數の引越し重ね 吾は學生にて服も少なく、 勉強机とその椅子のみ。 家具は邪魔な ひと月掛 大きな て捨

りと聞き及ぶ。 りにしたりき。 現在 て母のモノへ の家は前の家と同等の廣さあり。 三十 その記憶はにはかに蘇り、 人近くの使用人も居住したる大きなる屋敷なりて、 の執著は大きく變はる。 老齢にしてモノを捨つる事の出來ぬ人になりた しかれども、 中國の青島より家族と共に引き上げて來た 入れ物少なければ、 殆どの荷物置き去 荷物も限らる。

んなものありや」と思ふものは全て不要なりといふ事に氣附く。 奥澤に運び込むこと能はざるが故 不要なる事ぞ明白なりにけり。 に、 家具、 食器、 鍋釜、 服など半分以上は捨つ。 存在したる事だに記憶に

へたり。 させたり。 働きし仕事の相棒とその作業に當たる。 論文等もあり、 スク等は友人の大學教授の希望にて研究室に所望故學生を連れ、 會社も大崎 この倉庫の中にはトービン教授やクライン教授等ノーベル經濟學賞受賞者たちの 奥澤に入るぬファイル類は現在も倉庫に入りたれば、 より自宅に移 何を残し、 しかば、 何を捨つるやの選別しながらの作業せむと思ふ。 ファ 腰を痛めぬやうに イル等産業廢棄物としてかなり處分す。 頑張らむ。 半分以 四トントラックにて移動 上を處分せむと考 二十年閒共に

聲を聞く前に、 今生に別れを告ぐるとき、 斷捨離は必要なりと覺ゆ。 人間は世俗的なるモノは い づれも持ち行く事能はず。 八十の

(平成二十八年八月八日 受附